

～れいわネクストアクション～ フロー図



市町村担当部局と

農業委員会の活動

<人・農地プランの実質化・実行>

ステップ1
推進体制の整備・アンケート調査(意向把握)

ステップ2
アンケート結果からの地図化(現況把握)

ステップ3
話し合い活動の実施

ステップ4
「人・農地プラン」の決定・実質化(方針決定)

ステップ5
「人・農地プラン」の実行
(計画の実施・農地のマッチング等)

※農地利用最適化交付金の活用

農業委員
農地利用最適化推進委員
地域の農業者



山形県農業会議の支援

1. 推進体制の強化

(山形県農地集積・集約化推進会議等)

2. 地域の話し合い活動を伴走支援

(農業委員会と一緒に現場に出向いての現地支援)

3. 話し合い体験プログラムによる伴走支援

(実質化～実行までを体験するプログラムの研修会)

4. 研修会等の開催

(必要に応じた研修会を企画)

5. 農地利用最適化交付金活用の推進

6. 実行に向けての推進体制整備と市町村計画との連携

7. 情報の収集・分析・提供

支援

情報共有

情報共有

連動

情報共有

連動

共有シート / 進捗状況管理

山形県農地集積・
集約化推進会議

山形県・中央会・
農地中間管理機構
・土地連

山形県農業法人協会
山形県認定農業者協議会
農業委員会女性の会
山形県事務研究会

全国農業会議所

農地を活かし担い
手を応援する運動

研究会活動

やまがた農業
ファシリテーター
研究会

人・農地プランの実質化・実行 (農地の集積・集約等)

みんなで話し合い、一緒になって考える地域農業の明るい未来

地域農業の持続発展



農業ファシリテーターは、農業者だけでなく、地域住民と一緒に地域の農業について考えていく活動をおこなっています。

